

# かほく ワークシート

## 犬と人、見つめて絆

犬が飼い主を見つめ、飼い主が応じてなでたりすると、お互いの体内に安心を感じるホルモン「オキシトシン」が増加すると、麻布大（相模原市）などのチームが17日付米科学誌サイエンスに発表した。人間の赤ちゃんとも母親が絆を強める仕組みと同じという。マウスの母もオキシトシンで絆を強めることが知られるが、人と犬という異なる種間で確認されたのは初めてという。

犬と近縁のオオカミでも調べたが、同様の反応はなかった。チームの永沢美保・自治医大博士研究員（動物行動学）は「犬と人の子の特別な絆は、古くからの家畜化を通して進化したのだろう」と話している。

犬と飼い主30ペアに参加してもらい、実験室内で30分間、交流を観察した。犬種はラブラドルレトリバーやトイプードルなど十数種だった。

犬が飼い主を見つめる時間が長かったグループと短かったグループに分け、交流の前後で尿に含まれるオ

麻布大チーム  
母子同様  
安心ホルモン  
増加

見つめ合う犬と人(麻布大提供)



キシトシンの量を比較した。

犬が飼い主を長時間見つめた8組では、犬と飼い主の双方でオキシトシン濃度が上昇。特に飼い主では、短いグループは濃度変化がなかったのに対し、長いグループは3.5倍ほどにも上がった。

犬にオキシトシンを鼻から投与する実験も行った。この場合は雌犬に限り、飼い主を見つめる時間が増加、見つめられた飼い主の尿でオキシトシン濃度が上昇した。人に飼育されたオオカミ11頭でも同じ実験を行ったが、オオカミは飼い主にじゃれるものの顔は見つめず、ともにオキシトシン濃度に変化はなかった。

(2015年4月17日河北新報朝刊)

①この記事は、麻布大などのチームが発表した研究について伝えたものです。( )に当てはまる言葉を入れて、研究結果に関する文を完成させましょう。

・犬が飼い主を( )、飼い主が応じて( )すると、お互いに体内に( )を感じるホルモン(「 )」が増加する。

②オオカミでも調べましたが、犬と同じ反応はありませんでした。その理由について述べた研究員の言葉を書き出しましょう。

「  
」

③あなたは犬を飼っていますか。「はい」と答えた人は、ぜひ、飼い犬と見つめ合ったりなでてあげたりしてみましょう。お互いに安心して幸せな気持ちになるかもしれませんね。

年 組 名前

(小学校高学年/国語、朝の会)